

はちまんたい議会だより

チカラのできるば

実習生の先生 また遊ぼうね

— 番保育園 —

主な内容

- 特集記事 P 2
- 6月定例会 P 3
- 一般質問(10人) P 5
- 政務活動費収支報告 P 12

No. 80
2025年(令和7年)
7月24日

6月定例会

●会期 6月12日～6月20日(9日間)

訪問介護職などの待遇改善を求める請願含む全議案を可決

今回は	
報告	3件
市長提出議案	11件
請願	1件
議員提出議案	1件



6月定例会議案採決(議案第7号)

内部情報システム パソコン一式取得

8者の指名競争入札により、内部情報系システム機器（ノート型パソコン）175台をテクノ（株）から1998万1500円で購入するものです。

【議案第3号】財産の取得に關し議決を求めることがあります

- ▼単価適用年月の変更 975万6千円（増額）
- ▼発注者要望による変更 120万5千円（増額）
- ▼照明器具の変更 205万3千円（減額）

小型のロータリ 除雪車1台取得 消防ポンプ自動車 4分団2部に整備

3者の指名競争入札により、小型ロータリ除雪車（1・3級）を（株）東和本社から3069万円で購入するものです。

【議案第4号】財産の取得に關し議決を求めることがあります

- A **Q** この除雪車は、夏場には草刈り機としても使用できると聞いたが、アタッチメント部分の購入は、今後どのように進めるのか。
- 草刈り装置については、納入に時間がかかるため、今は除雪車本体のみを先行して購入する予定である。



(令和7年3月18日の議員全員協議会で議員定数について議論する様子)

知ってほしいこと！ お知らせしたいこと！

八幡平市議会議員定数について

「次期一般選挙から定数を1人削減で調整」

八幡平市議会では、令和4年4月の市議会議員選挙が無投票だったことを受け、8年4月30日の任期満了に向けて、議員定数の在り方を検討してきた。県内各市の議員定数の状況を参考しながら、市政の現状や課題、将来の人口動向、そして議会の役割などを総合的に判断しました。その結果、議会活動が停滞せず、市民の代表としてしっかりと行政を監視・提言できることが常任委員会の運営が円滑に行える体制を維持することを基本に、次回の一般選挙から議員定数を1人削減し17人とする方針で調整を進めています。

削減する主な理由

人口減少が続いていること

平成17年9月の3町村合併時には、市の人口は約3万1800人でしたが、令和7年5月時点では約2万2900人となっています。改選期ごとに議員定数の見直しを行い、4年5月には定数を2人削減しましたが、その後も人口はさらに1千人以上減少しています。

県内各市の状況や類似団体との比較

県内各市の議員定数を調査した結果、八幡平市と人口規模が同程度の自治体では、議員定数を17人としているところもあります。

八幡平市議会としては、議員の資質向上を図ることで、議員定数を1人削減しても議会としての役割や機能を十分に果たすことができるとの判断しました。また、市民の皆さまのご意見を反映させるため、令和7年6月12日から7月11日までの1ヶ月間にわたり、パブリックコメント（市民意見の募集）を実施しました。この意見募集で寄せられたご意見を参考しながら、今後、八幡平市議会として最終的な結論を出す予定です。

今後の方針について

任期	議員定数	任期開始時人口
平成18年5月～平成22年4月	26人	31,428人
平成22年5月～平成26年4月	24人	29,515人
平成26年5月～平成30年4月	22人	27,879人
平成30年5月～令和4年4月	20人	26,089人
令和4年5月～令和8年4月	18人	24,147人

議員定数を見直し

議員定数の推移

8者の指名競争入札により、小学校校務用パソコン70台をテクノ（株）から2065万4700円で購入するものです。

小学校の校務用パソコンを取得

【議案第7号】令和7年度八幡平市一般会計補正予算（第1号）

1億771万円の増額補正予算可決

歳入、歳出それぞれ1億770万5千円を増額し、総額で212億870万5千円とするもので主な歳出は次のとおりです。

- ▼地域介護・福祉空間整備等事業費補助金 3139万1千円（増額）
- ▼産業まつり開催事業費補助金 200万円（増額）
- ▼適地選定支援業務委託料 705万1千円（増額）
- ▼庄雪車購入費 5096万9千円（増額）

一般質問

質問した事項



せき 関 ひろと 治人 議員
(八起会)



田山・鹿角間のバス運行



兄畠から市立病院までの基幹バス

問 兄畠駅から市立病院へ

向かう基幹バスについて、
田山地区では利用者が極端に少ない。これは、市立病

院まで約90分かかる一方で、
鹿角市内の病院やスーパーへは約20分で行けることか
ら、生活圏が鹿角にあるためである。田山地区の多く

の住民は鹿角方面へのバス

運行を望んでおり、市として対応すべきではないか。

市長 県境を越えての公共交通については課題がある。
しかし、不可能ではないと考えている。鹿角市とは公共交通を含むさまざまな分野で連携できないか検討し

ている。将来的には連携協定を結び、公共施設の相互利用、地域間での相互利用を進めたないと考えている。

問 りんどう苑が運行する買い物バスの年間利用者は約300人にのぼり、高齢者にとって大切な移動手段となっている。市として支

援を行う考えはあるか。

市民部長 財政的な支援ではなく後方支援として、市民への周知を図っていく。

問 田山PAスマートインターチェンジ
緊急入退出路は、運用開始

額となるため整備は難しい。
市長 新設道路整備費が高

関 治人 議員 (八起会) 05

- ・八幡平市地域公共交通計画について
- ・田山PA緊急入退出路について

渡辺 義光 議員 (市民クラブ) 06

- ・平館高等学校存続の対応策について
- ・市総合計画策定と市民参加について

勝又 安正 議員 (八起会) 06

- ・安代地区体育館について
- ・市職員の市内居住について
- ・有害鳥獣駆除事業について

井上 辰男 議員 (八起会) 07

- ・関係人口の創出と地域活性化について
- ・「買い物弱者」と「交通弱者」について

北口 功 議員 (無会派) 08

- ・学校統廃合後の校舎、市内の伝統芸能および文化遺産の3D保存と継承について
- ・八幡平市介護支援ボランティアポイントモデル事業について
- ・企業誘致、メディアックバレー構想に係るインフラ整備や計画について

田村 正元 議員 (八起会) 08

- ・公共交通施設について
- ・子育て支援について

工藤 多弘 議員 (松西会) 09

- ・公共交通事業について
- ・新図書館について

高橋 悅郎 議員 (日本共産党) 10

- ・八幡平市地域公共交通計画について
- ・八幡平市小中学校長寿命化計画について
- ・西根・松尾地区3中学校の統合について

齊藤 隆雄 議員 (日本共産党) 10

- ・学校教育について
- ・国民健康保険について

熊澤 博 議員 (自由クラブ) 11

- ・市立病院の経営の在り方について
- ・七時雨鉱泉の開発の在り方について

A **Q** **A** **Q**

庄雪車について、国スポーツ振興センター（toto）の助成金が財源になると思うが、具体的にはどのような機種を購入するのか。

クロスカントリースキー用のコース幅に適した小型の庄雪車を想定している。

アルペン会場などでの要望があった場合、それに対応することは可能か。

民間施設には日本スポーツ振興センター助成金の使用はできないが、施設の会場利用料やリフト代、会議室などの代金を支払っている。

問 介護の基本報酬は253%引き下げられ、多くの事業所から不安の声が上がっています。訪問介護は、高齢者や要介護者の生活を支える重要なサービスであり、特に地方では1軒の訪問に数十分かかるなど、都市部とは異なる実態があります。厚労省は「利益率の高さ」を引き下げの理由としていますが、約4割の事業所は赤字です。2024年には介護事業の倒産・休廃業が過去最多の784件となり、訪問介護は529件と大半を占めました。また、人手不足も深刻で、ホームヘルパーの有効求

■本会議決議結果 採択

令和6年4月に介護報酬の改定が実施され、全体的には引き上げられたが、訪問介護にとっては基本報酬が253%も引き下げられ、ただでさえ恒久的に人手不足、人件費高騰にあえぐ事業者にとっては事業は、大変厳しい状況に陥っている。事実、6年の廃業・解散が過去最高になっている。本市においても、人口減や高齢化は加速度的に進んでおり、今後、介護サービスの需要は急増していくものと思われる。介護事業に携わる方々の経済的な安定収入と人材確保のため、待遇改善をするべきと判断する。

訪問介護職などの待遇改善を求める

請願趣旨

（請願者）岩手県社会保障推進協議会会長 佐藤嘉夫、いわての介護を良くする会共同代表 福田裕子、渋谷靖子、太田宣承、鈴木幸子）昨年4月の介護報酬改定では全体で1・59%の引き上げがあつたものの、訪問介護の基本報酬は253%引き下げられ、多くの事業所から不安の声が上がっています。訪問介護は、高齢者や要介護者の生活を支える重要なサービスであり、特に地方では1軒の訪問に数十分かかるなど、都市部とは異なる実態があります。厚労省は「利益率の高さ」を引き下げの理由としていますが、約4割の事業所は赤字です。2024年には介護事業の倒産・休廃業が過去最多の784件となり、訪問介護は529件と大半を占めました。また、人手不足も深刻で、ホームヘルパーの有効求

人倍率は2023年度で14・1倍、さらに2022年度介護従事者待遇状況等調査によると介護職員の賃金は全産業平均を月7万円下回っています。介護事業者の経営環境および介護職員の待遇の改善を実現し、在宅介護の基盤を存続させるため、訪問介護報酬の引き上げを早急に実行よう求めます。

【請願第2号】訪問介護報酬の引き下げ撤回と、介護報酬引き上げの再改定を早急に行うことを求める請願

問 関係人口創出イベントの今後について伺う。

市長 宮古市との共同イベント開催など首都圏だけでなく、効果あるものを模索しながら引き続き開催する。大事業を進める考えは。

問 新たな地域の担い手を獲得する関係人口創出と拡大事業を進める考えは。

問 関係人口創出イベントの今後について伺う。

市長 令和6年度は、32名



問 八幡平市公共施設再編計画では、必要性や有効性が高い施設は、予防保全を含む計画的な改修を行い、長寿命化を図るとしている。安代地区体育館の利用者からは「照明はまだ水銀灯のままで暗い」「ワックスが剥がれ、転倒しけがをしきで怖い」といった声が多く寄せられている。調査を行い、その結果に基づいた対応を行っていかなければいけないのではないか。

問 八幡平市公共施設再編計画では、必要性や有効性が高い施設は、予防保全を含む計画的な改修を行い、長寿命化を図るとしている。安代地区体育館の利用者からは「照明はまだ水銀灯のままで暗い」「ワックスが剥がれ、転倒しけがをしきで怖い」といった声が多く寄せられている。調査を行い、その結果に基づいた対応を行っていかなければいけないのではないか。

問 八幡平市公共施設再編計画では、必要性や有効性が高い施設は、予防保全を含む計画的な改修を行い、長寿命化を図るとしている。安代地区体育館の利用者からは「照明はまだ水銀灯のままで暗い」「ワックスが剥がれ、転倒しけがをしきで怖い」といった声が多く寄せられている。調査を行い、その結果に基づいた対応を行っていかなければいけないのではないか。

問 八幡平市公共施設再編計画では、必要性や有効性が高い施設は、予防保全を含む計画的な改修を行い、長寿命化を図るとしている。安代地区体育館の利用者からは「照明はまだ水銀灯のままで暗い」「ワックスが剥がれ、転倒しけがをしきで怖い」といった声が多く寄せられている。調査を行い、その結果に基づいた対応を行っていかなければいけないのではないか。

問 八幡平市公共施設再編計画では、必要性や有効性が高い施設は、予防保全を含む計画的な改修を行い、長寿命化を図るとしている。安代地区体育館の利用者からは「照明はまだ水銀灯のままで暗い」「ワックスが剥がれ、転倒しけがをしきで怖い」といった声が多く寄せられている。調査を行い、その結果に基づいた対応を行っていかなければいけない。



問 県立高校再編計画には定員40人が2年間20人以下になると次年度は募集停止、統合となる。平館高校(生徒数78人)の令和7年度の入学者は普通科16人、家政科学科3人、6年度も半数以下でこの規定に該当する。存続のための緊急対応策は。

問 県立高校再編計画には定員40人が2年間20人以下になると次年度は募集停止、統合となる。平館高校(生徒数78人)の令和7年度の入学者は普通科16人、家政科学科3人、6年度も半数以下でこの規定に該当する。存続のための緊急対応策は。

問 県立高校再編計画には定員40人が2年間20人以下になると次年度は募集停止、統合となる。平館高校(生徒数78人)の令和7年度の入学者は普通科16人、家政科学科3人、6年度も半数以下でこの規定に該当する。存続のための緊急対応策は。

問 県立高校再編計画には定員40人が2年間20人以下になると次年度は募集停止、統合となる。平館高校(生徒数78人)の令和7年度の入学者は普通科16人、家政科学科3人、6年度も半数以下でこの規定に該当する。存続のための緊急対応策は。

問 県立高校再編計画には定員40人が2年間20人以下になると次年度は募集停止、統合となる。平館高校(生徒数78人)の令和7年度の入学者は普通科16人、家政科学科3人、6年度も半数以下でこの規定に該当する。存続のための緊急対応策は。



市卒業生30%の入学確保



8月初旬に具体的な統廃合案が公表

安代地区体育館の改修



施設の長寿命化を図る

問 八幡平市公共施設再編計画では、必要性や有効性が高い施設は、予防保全を含む計画的な改修を行い、長寿命化を図るとしている。安代地区体育館の利用者からは「照明はまだ水銀灯のままで暗い」「ワックスが剥がれ、転倒しけがをしきで怖い」といった声が多く寄せられている。調査を行い、その結果に基づいた対応を行っていかなければいけないのではないか。

問 八幡平市公共施設再編計画では、必要性や有効性が高い施設は、予防保全を含む計画的な改修を行い、長寿命化を図るとしている。安代地区体育館の利用者からは「照明はまだ水銀灯のままで暗い」「ワックスが剥がれ、転倒しけがをしきで怖い」といった声が多く寄せられている。調査を行い、その結果に基づいた対応を行っていかなければいけない。

問 八幡平市公共施設再編計画では、必要性や有効性が高い施設は、予防保全を含む計画的な改修を行い、長寿命化を図るとしている。安代地区体育館の利用者からは「照明はまだ水銀灯のままで暗い」「ワックスが剥がれ、転倒しけがをしきで怖い」といった声が多く寄せられている。調査を行い、その結果に基づいた対応を行っていかなければいけない。

ふるさと住民登録制度



必要ではないか。

問 買い物や交通弱者対策は喫緊の課題

問 病院の移転や閉院、小売店の閉店により、地域での生活環境が変わりつつある。行政だけでなく、地域で助け合った仕組みや啓発が

問題は避けて通れない課題である。利便性向上のため、用途別アマンド運行の取り

問 買い物弱者や交通弱者が問題を抱いて通れない課題である。利便性向上のため、用途別アマンド運行の取り

問 買い物弱者や交通弱者が問題を抱いて通れない課題である。利便性向上のため、用途別アマンド運行について、今後の参考とする。

※各質問者の録画映像はQRコードからご覧いただけます。

問 今まで開催した市長とのテーマトークや「わたしの提言」など、新図書館建設に関し、市民から見直しの声は何件程あったのか。

市長 市長とのテーマトークを合わせて計21回開催している。その中で、新

問 意見がないとすれば、図書館建設に関する見直しを求める声はない。また、市民からの意見を随時受け付けている「わたしの提言」についても、過去5年間の状況を確認したところ、新図書館建設の見直しを求める声は寄せられていない。

市民が意見を表明する機会が十分に提供されていないという可能性も否定できない。市民の声を直接聞く場を設ける考えは。

企画総務部長 市民から広く意見を聞く場として、12地域で市長とのテーマト

問 今後、デマンド交通への移行を進めるに当たり、リフト付き車両やノンステップ車両など、誰もが利用可能なバリアフリー対応車両の導入について、どのように検討しているのか。

市長 当該車両の数が限られており、導入の検討は行っていない。また、歩行が困難な方にご利用いただくには、ドア・ツー・ドアが可能な交通体系の構築や、介助ができるドライバーの育成など、多くの課題があり、解決は難しい。



くどうひろたむらまさもと
工藤多弘 議員
(松西会)



新図書館建設見直しの声



建設中の新図書館（8テラス）

市民の移動手段

※各質問者の録画映像はQRコードからご覧いただけます。

声は寄せられていない

問 特別支援学校に通学する生徒への支援状況は。

市長 現在、4名の生徒が市障がい児通学支援手当支給事業で月額5千円の支援を受けている。また、19名の生徒が福祉有償運送や障がい福祉事業所による送迎サービスを利用している。

問 保護者にとってかなりの負担となっているため、市の月額5千円の支援では足りないのではないか。

教育次長 昨年度は26名の生徒全員が県から交通費の支給を受けている。

問 県の交通費支給には年収要件があり、申請できな

い場合もあるのではないか。

教育総務課長 年収要件により、交通費の全額または半額が支給される。年収が706万円以上の場合は対象外となる。

問 義務教育である以上、八幡平市に住む生徒は平等に教育や支援を受ける権利を把握し、関係各課と協議を重ねて、どのような支援がなさざまな状況をさらに

問 地域自治体が管理する防犯灯のLED化について、別途予算を組む必要があるのではないか。

企画総務部長 地域一括交付金の使用状況を踏まえ、支援できるか検討していく。



たむらまさもと
田村正元 議員
(八起会)



生徒すべてに平等な通学 様々な状況を把握し協議



となん特別支援学校の登校支援状況

問 介護支援ボランティアポイントモデル事業に支援

市長 登録者数は65名で、全員が65歳以上である。

問 登録は65歳未満でも可

能と聞いているが、そうした方々にもポイントなどの支援を行う考えはあるか。

問 新たな企業誘致の戦略、メディックバレー構想の進捗状況およびこれら推進のための通信インフラ整備についての見解は。

問 統合後に解体される校舎について、3D映像で保存し、母校の思い出をVRで仮想体験できるようにする考えはあるか。

教育長 VRの臨場感や記録性の利点は認めるが、多額の導入費用や専門的な技術が必要となるため、現時

問 介護支援ボランティアポイントモデル事業の現時点での登録者数は。

市長 登録者数は65名で、全員が65歳以上である。

問 登録は65歳未満でも可能と聞いているが、そうした方々にもポイントなどの支援を行う考えはあるか。

市長 本事業は介護保険制度に基づき、65歳以上の介護予防目的としているため、対象外の方（65歳未満）にポイント付与の支援を行

うことはできない。

問 高速通信インフラ整備事業の必要性

市長 本事業は介護保険制度に基づき、65歳以上の介護予防目的としているため、対象外の方（65歳未満）にポイント付与の支援を行

力を利用し、他地域との差別化を図って企業誘致につなげる。メディックバレー構想では、ドローン実証実験などに向け、低軌道通信衛星などの最新の通信技術の活用が重要になると考える。



きたうちいさお
功 議員
(無会派)



現時点での考えはない



旧松尾中学校模型（卒業生制作）

問 令和6年度の診療報酬改定が病院経営に与える影響と対策は。

市長 診療報酬改定は、0・88%のプラス改定となつたが、現在の物価や人件費の高騰を賄うことはできないものとなつてゐる。ま

問 経常利益はマイナス5020万8千円と少ない理由を伺う。

市立病院事務局長 経常利益には、医業外収益である



くわまさわ
ひろし
熊澤 博議員
(自由クラブ)



市立病院の経営は厳しい



地域医療を守る市立病院

問 医療機関が社会保険としての役割に加え、医療

市長 医療機関が社会保険

他会計補助金、国庫補助金、他会計負担金などが含まれているためである。

問 医療機関は最終消費者とみなされ、消費税を負担している。消費税の負担をどう考えているか。

問 病院経営を改善するための多面的なアプローチを実施する考えはないか。

市長 地域のかかりつけ医

取引である。そのため、薬品などの仕入れに際して支払う消費税は医療機関のコストになつている。

問 病院経営を改善するための多面的なアプローチを実施する考えはないか。

介護連携による地域包括ケアシステム強化のための基幹的役割を担う必要があると考える。また、訪問看護、訪問診療の強化および在宅で介護を受けている方の介護者の負担を軽減するためのレスバイト入院も受け入れていきたいと考えている。

問 国の最新の不登校対策「COCOLOプラン」では、不登校の子どもへの理解を深め、休息と回復を中心とした支援が重視されている。市としての支援策は。

教育長 不登校の児童生徒への支援については、学校内の別室での指導や1人1

台のタブレット端末を活用した個別学習支援を行っている。また、市の教育支援センターである「教育サポートルームウイング」も積極的に活用し、子どもたちをサポートしている。

問 不登校の子どもたちにとって、心身の休息と回復が重要と考えるが見解は。

教育長 全ての子どもの学ぶ権利を保障するため、不登校の子どもによつては休養が必要であることも配慮しつつ、COCOLOプランの理念に基づいた、柔軟で長期的な学習機会の保障を引き続き行う。

問 国民健康保険の均等割減免対象を未就学児に限定せず、市独自で18歳まで拡大する考え方と、多子世帯の大割減免について伺う。

市長 所得に関係なく課税される均等割の减免を一律

に行うと、応能割と応益割のバランスが崩れる。軽減対象外世帯である小学生以上の均等割軽減には国庫負担がないため、国保財政の不足分は被保険者の負担となる。国の財政支援がなければ、他の国保被保険者の理解を得ることは難しい。

問 コミニティバスの運行は平成23年度から始まり、今年で15年目となる。利用者は15年間で約半分に減少し、運行コストは約2倍に増加している。この要因は、利用者減少の要因は複数あるが、運行の効率性が悪い点が挙げられる。

問 計画では、解決策としてデマンド運行の導入が示されているが、取り組みが遅れているのではないか。

市民部長 デマンド運行については、現在鋭意努力し

事業費増加の要因については、燃料費の高騰や人件費の増加であると捉えている。

問 計画では、解決策としてデマンド運行の導入が示されているが、取り組みが遅れているのではないか。

市民部長 デマンド運行について、現在鋭意努力し

ている。今年度は実証実験のための予算が確保されたことから、運行事業者と協議を重ね、前向きに進めていきたいと考えている。

問 西根中学校と西根第一中学校の校舎の「コングリート圧縮強度」が文科省の基準を下回っていたことから、運行事業者と協議が統合理由の一つとされており、今後も8年間使用する予定である。基準を下回る校舎を23年間使い続けて問題はないのか。また、新校

問 市民部長

問 市民部長

問 3中学校の統合

問 教育次長

問 舟橋悦郎議員

問 ギカイのひろば No.80

10



さいとう たかお
齊藤隆雄議員
(日本共産党)



不登校の児童生徒数



市の教育サポートルームウイング



たかはしせつろう
高橋悦郎議員
(日本共産党)



ミニバス利用当初の半分



西根・松尾を運行するミニバス

※各質問者の録画映像はQRコードからご覧いただけます。

ここでは、令和6年度に各議員に交付された政務活動費がどのように使われたのかをお知らせします。

*市ホームページの市議会ページ、「情報公開と広報活動」の政務活動費から詳細な内容をご覧いただけます。

政務活動費収支報告(50音順)

1ヶ月2万円 その使い道は

議員名 (50音順)	交付額	支出合計額	支出内訳					返還額
			調査研究費	研修費	広報費	資料購入費	事務所費	
井上 辰男	240,000円	199,414円	197,913円	0円	0円	0円	1,501円	40,586円
勝又 安正	240,000円	199,414円	197,913円	0円	0円	0円	1,501円	40,586円
北口 功	240,000円	197,913円	197,913円	0円	0円	0円	0円	42,087円
工藤 多弘	240,000円	124,003円	122,780円	0円	0円	1,223円	0円	115,997円
工藤 直道	240,000円	240,000円	122,992円	0円	115,785円	1,223円	0円	0円
工藤 隆一	240,000円	201,614円	197,913円	0円	0円	2,200円	1,501円	38,386円
熊澤 博	240,000円	134,992円	122,992円	0円	0円	12,000円	0円	105,008円
齊藤 隆雄	240,000円	240,000円	69,436円	0円	170,564円	0円	0円	0円
関 治人	240,000円	240,000円	197,913円	40,586円	0円	0円	1,501円	0円
外山 一則	240,000円	199,414円	197,913円	0円	0円	0円	1,501円	40,586円
高橋 悅郎	240,000円	240,000円	116,500円	0円	123,500円	0円	0円	0円
高橋 光幸	240,000円	197,913円	197,913円	0円	0円	0円	0円	42,087円
立花 安文	240,000円	200,637円	197,913円	0円	0円	1,223円	1,501円	39,363円
田村 正元	240,000円	240,000円	170,737円	67,762円	0円	0円	1,501円	0円
羽沢 寿隆	240,000円	199,414円	197,913円	0円	0円	0円	1,501円	40,586円
古川 津好	240,000円	122,992円	122,992円	0円	0円	0円	0円	117,008円
渡辺 義光	240,000円	239,176円	197,913円	0円	0円	41,263円	0円	824円
合 計	4,080,000円	3,416,896円	2,827,559円	108,348円	409,849円	59,132円	12,008円	663,104円

第2回臨時会

会期
5月9日
(1日間)

全議案を可決

【議案第6号】財産の取得に関し議決を求めることについて

3者の指名競争入札により、八幡平市交流複合施設に設置する家具什器を(株)木津屋本店から4070万円で取得しようとするものです。

Q 入札目録などの情報は開示されているが、パスワードがなければ閲覧できない。今回の家具の設計図やイメージ図など、視覚的に把握できる資料はあるのか。

A 仕様としての図面はある。しかし、今回の議会への提示は判断ができない。議会へ提示された資料だけでは判断ができない。

Q 案資料としては、入札された器具の名称や家具の名称で理解いただきたい。

【議案第7号】財産の取得に関し議決を求めることについて

5者の指名競争入札により、八幡平市交流複合施設に設置する造作家具一式を(株)小友木材店から2970万1100円で取得しようとするものです。

Q どのような造作家具を取得するのか。また、具体的な設置場所について伺う。

A 設置場所について伺う。1階から3階の壁際などに建築本体工事の施工者と調整していく。情報が断片的すぎて判断ができないため、資料の開示を求める。

Q 判定していただきたい。議会へ提示している名称・寸法・数量に基づいて入札を行い、契約者を決定している。提示している資料で

令和7年第2回臨時会 賛否の分かれた議案の採決結果

議案名	議員名 (会派名)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	議決結果
		外山 一則 (八 起 会)	田村 正元 (八 起 会)	齊藤 隆雄 (日本共 産党)	関 治人 (八 起 会)	羽沢 寿隆 (八 起 会)	工藤 多弘 (八 起 会)	勝又 安正 (八 起 会)	北 口 功 (無 会 派)	番 番	熊澤 博 (自由 クラブ)	立 花 安文 (八 起 会)	渡 辺 義光 (市民 クラブ)	工 藤 直道 (自由 クラブ)	古 川 津好 (松 西 会)	高 橋 悦郎 (日本共 産党)	高 橋 光幸 (市民 クラブ)	井 上 辰男 (八 起 会)	工 藤 隆一 (八 起 会)	
議案第6号	財産の取得に関し議決を求めるについて(家具什器)	欠席	反対	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	反対	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	一	原案可決	
議案第7号	財産の取得に関し議決を求めるについて(造作家具)	欠席	反対	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	反対	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	一	原案可決	
議案第8号	財産の取得に関し議決を求めるについて(アスレチック遊具等)	欠席	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	反対	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	一	原案可決	
議案第9号	財産の取得に関し議決を求めるについて(図書館書架)	欠席	賛成	反対	賛成	賛成	反対	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	反対	反対	賛成	賛成	一	原案可決	

*議長は賛否が同数となった場合を除き、採決に加わりません

全国市議会議長会表彰



(写真左から) 渡辺義光議員、古川津好議員、立花安文議員

永年にわたる自治の功績たたえる

本市議会の古川津好議員、渡辺義光議員、立花安文議員が全国市議会議長会第101回定期総会で表彰を受けました。古川議員は、市議会議員を20年以上（合併前の松尾村議會議員としての在職年数の2分の1を市議會議員在職年数に通算）、渡辺議員、立花議員は市議會議員を15年以上務め、市政の振興に貢献した功績として認められたものです。

次は 9月定例会（予定） ※日程は変更になる場合があります。

期 日	内 容
8月25日(月)～29日(金)	議案上程、一般質問ほか
8月30日(土)～31日(日)	休 会
9月 1日(月)～5日(金)	決算特別委員会
9月 6日(土)～7日(日)	休 会
9月 8日(月)	決算特別委員会
9月 9日(火)	休 会
9月10日(水)	決算特別委員会
9月11日(木)	休 会
9月12日(金)	委員長報告ほか

議会を傍聴しませんか

八幡平市議会では、本会議などを誰でも傍聴することができます。傍聴を希望する方は、議会開催日に市役所3階の議会事務局までお越しください。

開会時刻は一部を除き午前10時からです。終了時間は日によって異なりますので、詳しくは八幡平市議会のホームページをご確認ください。

議会の映像を見ることができます

八幡平市議会では、議会開催日に市役所本庁舎1階のテレビでライブ中継を行っているほか、インターネット（YouTubeの八幡平市議会のチャンネル）で録画配信しています。

令和7年6月定例会の視聴回数は1,452回です。

3月定例会の視聴回数は1,382回でした。
(令和7年7月9日時点)

ク イ ズ

問 ○の中には、どんな文字
(数字)が入るでしょう？

八幡平市議会では、
次期一般選挙から
議員定数を○人削減
する方向で調整を進
めている。

■応募方法 答え、住所、氏名(ふりがな)、年齢、「ギカイのひろば」を読んだ感想、市政や市議会への意見・要望などを必ず記入の上、はがきやファクス、電子メールでご応募ください。

正解者の中から抽選で5名の方に八幡平市共通商品券1,000円分をお贈りします（当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます）。

※お寄せいただいた個人情報は景品の発送以外には使いません。

■あて先 〒028-7397 八幡平市議会事務局 議会だより係
FAX: 0195-74-2105 E-mail: gikai@city.hachimantai.lg.jp

■しめ切り 令和7年9月5日(金)(当日消印有効)

■前回(No.79)の正解 ハチantan

応募者 14人 正解者14人

総務教育常任委員会

- 期日 令和7年4月28日
- 場所 奥州市江刺第一中学校
- 内容 学校統合に係る事例調査



中学校統合の説明を受ける様子

級、中学校は「各教科の専門教員を確保できる1学年4～6学級」と設定。通学距離も小学校は4キロ、中学校6キロ以内とし、それを超える場合はスクールバスの運行や通学費補助で対応しています。また、計画を前期と後期に分け、後期は出生数を見ながら柔軟に対応する形にすることで、将来の変化に対応できる仕組みを構築していました。今回の視察から、本市が学ぶべき点は非常に多く、委員会として今後も市当局へ提言していきます。



奥州市江刺第一中学校での集合写真

会派視察研修

(自由クラブ・日本共産党・松西会)



長野県茅野市の議場での集合写真

を開始しました。シルバー人材センターの会員が保育所や放課後児童クラブで学習支援や見守りを行い、子どもたちにとって安心できる居場所づくりを進めています。

砺波市では、砺波図書館を2020年に新築移転し、約28万冊の蔵書を有するほか、地中熱を活用した空調や小中学生向けの電子書籍サービスを導入しています。環境配慮と読書推進を両立し、地域課題に対応した展示や読み聞かせ会など多様な事業を展開しています。



高岡市で研修を受ける様子

議会のまど



さいとう けんじ サン
(新町3区 24歳)

農業大学校を卒業後、安代の寺志田で家族とともに、リンドウの生産を中心とした農業に取り組んでいます。令和6年度には、八幡平市から新規就農者支援を受け、今年からは、贈答用の花の需要が高まる時期を意識した栽培計画で進めています。現在は、来年の収穫を楽しみにしながら、日々の栽培管理に励んでいます。市の花き研究開発センターをはじめ、多くの方々からご指導をいただいており、心より感謝しています。今後は、信頼できるパートナーを見つけ、ともに花き栽培の規模をさらに広げていきたいと考えています。

議

繁殖育成センターは、なや赤字なのか。補助に頼らざる方法はあると思います。(三子沢・39歳女性)

八 ハウススクールやインバウンド効果により、海外の方が市内に住むなり日本語教育の準備は必須だと感じます。(三崎・40歳男性)



クイズで寄せられた意見などを紹介します。

地

元の平鋸高校生とハチタノ議会を開催したいと思ふ。とても跟じて感動しました。(大川・36歳女性)

議

市 繁殖育成センターは、なや赤字なのか。補助に頼らざる方法はあると思います。(三子沢・39歳女性)

八 横手の花の存在を知りませんでした。PRせどりの程度してじたのでしか。(山後・71歳男性)

議 会だよりの表紙の園児が良いです。毎回楽しみにしております。(湯沢・82歳女性)

議

ハ チタノ議会の取り組みは、選挙権がまだない年齢の若者との接点を作る、良い取り組みだと思います。(口津ヶ崎・31歳男性)

介 護士をしてもらお。給与面の改善もですぐですが、人員不足も改善してほしいです。(黒泉郷・48歳女性)

◆おわびと訂正◆

はちまんたい議会だよりNo.79号（令和7年5月8日発行）13ページに掲載した高橋悦郎議員の一般質問の記事に誤りがありました。誤：「市長 9年度の工事着手でJR東日本と調整している」正：「市長 9年度は森子踏切の工事着手でJR東日本と調整している。松子踏切については、森子踏切の整備状況を見ながら、次期拡幅工事箇所として協議を進める」おわびして訂正いたします。

議会広聴広報常任委員長 熊澤 博

保育園紹介



保護者
藤川 美幸 さん

畠

保育園は、安比高原のふもとにある小規模な保育園です。豊かな自然に囲まれ、子どもたちはのびのびと元気に過ごしています。少人数制のため、クラスの垣根をこえて過ごすことが多く、年上の子が年下の子のお世話をする姿も見られます。思いやりの心を育てるあたたかな環境です。先生や保護者も含め、園全体が家族のようにあたたかく、アットホームな雰囲気の保育園です。